

平成 25 年度事業報告書

当センターの設置目的である豊かで活力ある長寿社会の実現に向けて、関係機関・団体と連携を図りながら、高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加を推進するための諸事業を実施しました。

当センターは発足以来四半世紀が過ぎ、社会状況が大きく変化するとともに、センターに求められる役割も変わっていることから、外部の有識者による「センター事業のあり方等に関するワーキンググループ」を設置し、複数回に亘り議論を重ねました。そして、「意識づくり」「人づくり」「仲間づくり・健康づくり」「コーディネート仕組みづくり」の4本を事業の柱として重点的に取り組むべきである等、今後のセンターのあるべき方向性について提言を受け、新たな事業体系を構築するなど、センター事業の見直しを行いました。

情報誌発行事業では、シニアのための情報誌「信州りらく」を発行し、高齢者に関係の深い文化や社会参加活動等に関する情報を発信し、活力ある長寿社会づくりの大切さを呼びかけました。

長野県シニア大学運営事業では、高齢者の仲間づくりと知識の涵養を図るとともに生きがいと健康づくりをすすめ、積極的に社会参加のできる実践者を養成し、1,115 人の皆さんが卒業されました。また、シニア大学運営委員会において、シニア大学における学習計画の指針となる「カリキュラム編成の基本的な考え方」について検討を行い、社会参加活動の実践に繋げる内容に向けて拡充強化しました。

信州ねんりんピック開催事業では、高齢者の文化・芸術とスポーツの祭典「信州ねんりんピック」を諏訪市、茅野市を主会場に開催し、県下各地から延べ 3,960 人の高齢者等の皆さんの参加をいただきました。

また、第 26 回全国健康福祉祭こうち大会へ長野県選手団を派遣し、競技に参加するとともに各県選手団とのふれあいと交流を深めるなど、生きがいと健康づくりを推進しました。

「賛助会」については、個人会員、法人会員ともに減少傾向が続いているため、各地区賛助会や活動サポーターを通じて加入促進に向けた取組みを引き続き行いました。

賛助会員グループ活動への支援では、グループの活動を円滑かつ積極的に推進するため、その活動経費の一部を助成し、賛助会員が行う社会参加活動など多様な活動を推進しました。

なお、賛助会員代表等による地区賛助会連絡協議会及び賛助会員制度にかかる意見交換会を開催し、賛助会活動の推進等について活発な協議・意見交換を行いました。

いきいき中高年社会貢献活動支援事業では、中高年者の社会参加活動を推進するため、地域社会との関わりを深める活動に対して支援しました。

高齢者地域活動会議運営事業では、シニア大学の学生に対して地域のボランティアセンター等の窓口、活動内容を紹介する等高齢者の活動の場の確保に向けた取組を行いました。

1 情報提供事業

高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加活動等に関する情報を発信し、活力ある長寿社会づくりの大切さを呼びかけました。

(1) 情報誌発行事業

高齢者に関係の深い文化・社会参加活動等に関する情報並びに人々の絆や支えあい情報を広く発信し、生きがいと健康づくり、社会参加への意識の高揚を図りました。また、情報誌をシニア大学生に配付し、センター事業のPRとともに賛助会員加入促進並びに社会参加活動の啓発を行いました。

なお、センター運営に係る収支予算等の情報を新たに発信して、センター運営の透明化を図りました。

- ① 誌名 「信州りらく」
- ② 発行回数 年4回（4月、7月、10月、1月）
- ③ 発行部数 4月 6,300部 7月 6,300部 10月 6,300部 1月 6,300部
- ④ 配布先 賛助会員、市町村、市町村社協、図書館、公民館等
- ⑤ 支部通信員の設置 センター各支部に配置の活動サポーターから、地域の身近な情報を提供していただくとともに、読者の声を情報誌の編集に反映させました。

(2) ホームページ運営事業

ホームページに、イベント、事業、募集案内及び情報誌「信州りらく」や地区賛助会の会報誌等を随時掲載し、センターへの理解や協力が促進されるよう情報発信を行いました。

2 啓発普及事業

高齢者の生きがいと健康づくりに対する県民各層の意識の高揚を図るため、広報啓発活動を実施しました。

(1) 広報啓発事業

賛助会員加入促進パンフレットを作成、配布し、高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加に対する県民各層の意識の高揚を図りました。

(2) 表彰事業

高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加活動に功績のあった個人及び団体を、信州ねんりんピック式典の席上で表彰し、賛助会員活動の一層の推進を図りました。

また、平成25年度は特別表彰として、長野県シニア大学、長野県いきいき実践塾、賛助会員グループの講師で功績があった者に感謝状を贈呈しました。

- ① 期日 平成25年10月5日（土）
- ② 場所 諏訪市文化センター（諏訪市）
- ③ 受賞者 個人12人、団体9グループ、感謝48名

3 人材育成事業

高齢者の生きがいと健康づくりを推進するとともに、社会参加意欲の醸成とその実践力を高めました。

長野県シニア大学運営事業

(1) 高齢者の仲間づくりと知識のかん養を高めながら、自らの生きがいと健康づくりを図り、積極的な社会参加の実践者を養成するため、長野県シニア大学を10学部において実施しました。(2年制)

- ① □ 実施内容 授業時間等 年 60 時間(4 時間×15 日)
 - (1 学年 教養講座 24 時間、技能講座 20 時間、実践講座 16 時間)
 - (2 学年 教養講座 20 時間、技能講座 20 時間、実践講座 20 時間)
- ② 授業料 1 人年額 8,500 円
- ③ 募集定員 2,600 人(各学年 1,300 人)
 - 1 学年入学実績 1,111 人、2 学年進級者数 1,145 人(年度当初人数)
- ④ 卒業者数 1,115 人

(2) シニア大学運営委員会において、社会参加活動の実践に繋げるための「カリキュラム編成について」の内容を見直し拡充強化しました。

- ① 平成24年7月1日 委員6名(委員長 内山 二郎)設置
- ② 設置目的
 - ・シニア大学の各学部カリキュラムの企画・編成及び指導・助言
 - ・シニア大学生の社会参加活動を具体的に推進する方策の提言
 - ・シニア大学の今後のあり方についての提言
- ③ 開催状況
 - 第1回 平成25年10月1日(火)
 - 第2回 平成25年11月15日(金)
 - 第3回 平成25年11月29日(金)
- (3) 社会活動推進員の講座運営能力の向上を図るため、研修を実施しました。

4 推進事業

高齢者による文化・芸術活動やスポーツ活動などに関する多彩なイベントを開催し、生きがいと健康づくりを推進するため諸事業を実施しました。

(1) 信州ねんりんピック開催事業

長寿社会に対する理解を深め、高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加を推進する契機とするため、高齢者を中心とする多くの県民が参加する文化・芸術祭典及びスポーツ交流大会を、県及び各種団体等との共催により開催し、延べ3,960人の方に参加をいただきました。

- ① 文化・芸術交流大会
 - ▶ 期 日 平成25年10月5日(土)
 - ▶ 場 所 諏訪市文化センター ホール(諏訪市)
 - ▶ 内 容
 - 〈式典〉
 - ・社会福祉表彰(知事表彰) : 個人3人、3団体
 - ・長野県長寿社会開発センター表彰(再掲) : 個人12人、団体9グループ、感謝(特別表彰)48名

<講演>

- ・ テーマ「地域活性化の決め手はこれだ！「ご近所の底力・取材活動から」
講師：堀尾 正明 氏（フリーアナウンサー）

<パネルディスカッション>

- ・ シニア大学卒業生や地域活動を行う高齢者グループによる活動紹介
- ・ コーディネーター（長野県長寿社会開発センター理事長）とパネリスト（3人）によるパネルディスカッション

<ステージ発表>

- ・ 賛助会員等高齢者グループによる活動発表

[来場者 約 800 人]

② 長野県高齢者作品展

- ▶ 期 日 平成 25 年 10 月 4 日（金）～6 日（日）
- ▶ 場 所 諏訪市文化センターほか
- ▶ 内 容 日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真
出品数 250 点

[来場者 3 会場計 約 2,100 人]

③ 囲碁・将棋大会

- ▶ 期 日 平成 25 年 10 月 5 日（土）
- ▶ 場 所 諏訪市文化センター 第 2 集会室（諏訪市）ほか

[参加者 約 60 人]

④ スポーツ交流大会

- ▶ 期 日 平成 25 年 9 月 28 日（土）
- ▶ 場 所 茅野市運動公園（茅野市）
駒ヶ根市南割公園マレットゴルフ場（駒ヶ根市）
- ▶ 内 容 ダンススポーツ、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ペタンク、
ソフトテニス、ソフトバレーボール、マレットゴルフ、ウォークラリー、
弓道、テニス

[参加者 約 1,000 人]

(2) 全国健康福祉祭選手派遣事業

「長寿の輪 龍馬の里で ゆめ交流」をテーマとした第 26 回全国健康福祉祭こうち大会へ選手を派遣し、ふれあいと交流を図りました。

① 期 日 平成 25 年 10 月 26 日（土）～29 日（火） 4 日間

② 場 所 高知県高知市ほか

③ 参加種目

<スポーツ交流大会> 12 種目

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、
マラソン、弓道、グラウンド・ゴルフ、太極拳、ソフトバレーボール

<文化交流会> 3 種目

囲碁、将棋、健康マージャン

<関連イベント> 美術展、シンポジウム等

④ 本県の選手団 107 人（監督・選手 93 人、同行者等 14 人）

⑤ 主な成績
ソフトバレーボール 優勝
マラソン 参加 5 選手全員入賞
美術展（工芸の部） 銅賞

5 運営事業

地区賛助会活動への助言・支援、助成制度等による会員への活動支援を行うとともに、賛助会員の増加を図りました。

(1) 賛助会員募集・活動推進事業

活動サポーター（30人）の研修会を開催し、会員募集活動の促進、活動グループの育成を進めるとともに、シニア大学学生への説明会や情報誌配付によるPR等積極的に会員募集を行いました。

また、個人賛助会員の特典となる、料金の割引サービスを提供する「割引協力店名簿」を配布しました。

① 活動サポーター研修会

- ▶ 開催期日 平成25年11月7日（木） 参加者数 19人

② 賛助会員等の状況（平成26年3月31日現在）

- ▶ 個人会員 3,833人 法人会員 71団体
- ▶ 活動グループ数 234グループ 2,933人
- ▶ 割引協力店 304施設

(2) 地区賛助会運営費交付事業

地区賛助会が行う活動発表会の開催、会報の発行、会員の加入促進など、運営に係る経費を交付しました。

- ▶ 交付額 1,918,000円

(3) 地区賛助会連絡協議会運営事業

賛助会員代表（20人）と支部事務局長から構成する連絡協議会を開催し、地区賛助会活動の推進について及び長寿社会開発センター事業等のあり方について意見交換するとともに地区賛助会活動の連絡調整を図りました。

- ▶ 連絡協議会 2回開催（6月、12月）

6 活動推進事業

賛助会員や高齢者等による社会参加活動を推進するため、活動経費へ助成しました。

(1) 賛助会員グループ活動支援事業

賛助会員グループの活動を積極的に推進するため、活動経費の一部を助成しました。

- ▶ 助成額 231グループ 2,875,250円

なお、新たに創設した社会貢献活動加算は、90のグループに対して助成しました。

(2) センター支部活動事業

明るく豊かな長寿社会づくりを推進するため、センター支部の自主的な活動を促進することを目的に実施しました。

(3) いきいき中高年社会貢献活動支援事業

中高年者が地域社会への関わりを深めるきっかけづくりとするため、地域社会へ貢献しようとする 概ね50歳以上の中高年者を中心に結成されたグループを対象に、その活動経費を助成しました。

- ▶ 助成額 7グループ 894,400円

(4) 高齢者地域活動会議運営事業

各支部に設置した「高齢者地域活動会議」を活用し、シニア大学生へ地域のボランティアセンター等の窓口、活動内容を紹介する等高齢者の活動の場の確保に向けた取組を行いました。

7 センターの運営

センターの運営について審議するため理事会、評議員会を開催したほか、事業の円滑な推進を図るため支部事務局次長等会議等を開催しました。

(1) 理事会

- ① 第5回理事会 平成25年5月17日（金）
 - ▶ 平成24年度事業報告、収支決算等について決議
- ② 第6回理事会 平成25年6月6日（木）
 - ▶ 役員を選出について決議
- ③ 第7回理事会 平成26年3月12日（水）
 - ▶ 平成26年度事業計画、収支予算等について決議

(2) 評議員会

- ① 第5回評議員会 平成25年6月6日（木）
 - ▶ 平成24年度事業報告、収支決算等について決議
- ② 第6回評議員会 平成26年3月24日（月）
 - ▶ 平成26年度事業計画、収支予算等について決議

(3) その他の会議

ア 長寿社会開発センター事業のあり方等に関するワーキンググループ

- ① 平成25年7月8日（月）
 - ▶ 現在の社会状況、目指す高齢者像等について協議
- ② 平成25年7月26日（金）
 - ▶ 人生90年時代に必要な対策（施策）について協議
- ③ 平成25年9月2日（月）
 - ▶ 長寿社会開発センターが担うべき役割等について協議
- ④ 平成25年10月7日（月）
 - ▶ 長寿社会開発センターが重点的に取り組むべき施策について協議
- ⑤ 平成25年11月13日（月）
 - ▶ ワーキンググループの提言について協議

イ 支部事務局次長等会議

- ① 平成25年4月17日（水）
 - ▶ 平成25年度事業の推進等について協議
- ② 平成25年12月16日（月）
 - ▶ 平成26年度事業の推進等について協議

ウ 地区賛助会連絡協議会

- ① 平成25年6月20日（木）
 - ▶ 地区賛助会活動の推進について、長寿社会開発センター事業等のあり方について協議・意見交換

② 平成 25 年 12 月 20 日（金）

- ▶ 長寿社会開発センター事業のあり方等に関する提言について、平成 26 年度事業計画（案）等について、第 1 回連絡協議会アンケートの意見・要望事項について協議・意見交換

エ 賛助会員制度にかかる意見交換会

① 平成 26 年 3 月 17 日（月）

- ▶ 地区賛助会正副会長（各地区 2 名）と賛助会員制度について意見交換

オ 活動サポーター研修会（再掲）

① 平成 25 年 11 月 7 日（木）

- ▶ 活動サポーターの資質向上、地域活動の推進及び会員募集の強化等を推進するための研修を実施

(4) 監査

監事監査 平成 25 年 5 月 10 日（金）

- ▶ 平成 24 年度事業執行状況及び収支決算の状況等について